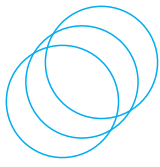




2013 Business Report

株主の皆様へ 第53期第2四半期報告書
2013.4.1-2013.9.30

内外テック株式会社



売上高

7,012百万円
(前第2四半期比18.5%増)

営業利益

△45百万円
(前第2四半期は△116百万円)

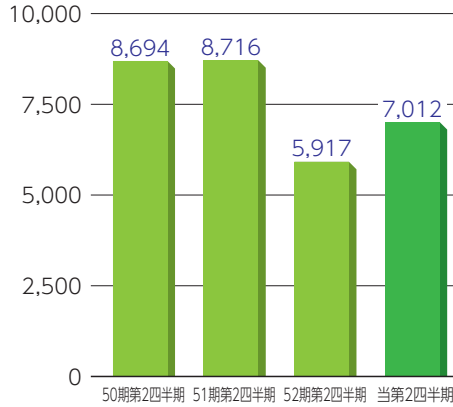
経常利益

△70百万円
(前第2四半期は△140百万円)

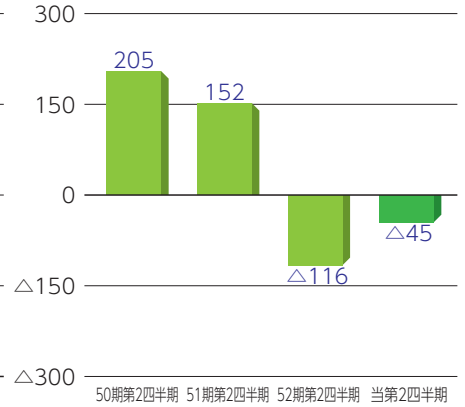
四半期純利益

△74百万円
(前第2四半期は△222百万円)

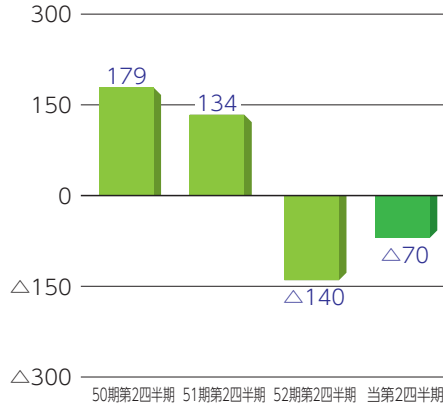
売上高(単位:百万円)



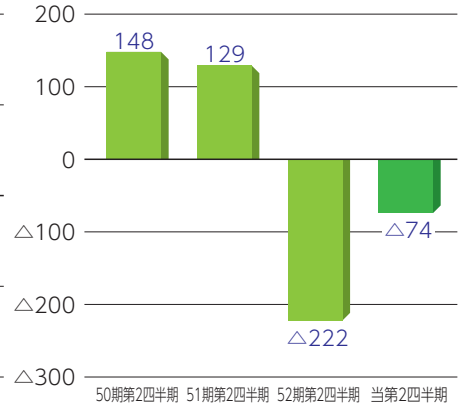
営業利益(単位:百万円)

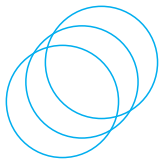


経常利益(単位:百万円)



四半期純利益(単位:百万円)





製販一体の総合力の強化と 事業領域の拡大

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに内外テックグループの第53期第2四半期累計期間（中間期）（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期累計期間（当中間期）におけるわが国経済は、米国の財政問題や新興国の成長鈍化に対する懸念があったものの、緊急経済対策等の政策効果等により徐々に回復が見られました。

当社グループの主な取引先である半導体業界や半導体製造装置業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末の世界的な普及による需要拡大に加え、DRAM・フラッシュメモリの需給バランスの改善と需要の拡大から、半導体メーカーによる設備投資が活発化し、半導体製造装置メーカーの受注が増加しました。

また、FPD（フラットパネルディスプレイ）製造装置業界におきましても、高精細な中小型パネルの増産に必要な設備投資が堅調に推移したことに加え、中国において大型パネルの設備投資が再開されたことから、FPD製造装置メーカーの受注も増加しました。

このような環境のなかで、当社グループは、製販一体の総合力の強化・海外事業の推進・新分野及び既存顧客への取り組み強化等を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、主要取引先であります半導体製造装置メーカーからの受注が増加したことから70億12百万円（前年同期比18.5%増）となりました。損益面では、販売費・一般管理費の削減に努めてまいりましたが、取引先からの継続的なコストダウン要請やMDMS機能（Mechatronics Design & Manufacturing Services：主要顧客である装置メーカーへの設計から製作・設置、保守・維持管理までの一貫した機能）の強化に伴う原価増加に加え、海外子会社の受注拡大が予定通り進まなかったことにより営業損失45百万円（前年同期は営業損失1億16百万円）、経常損失70百万円（前年同期は経常損失1億40百万円）、四半期純損失74百万円（前年同期は四半期純損失2億22百万円）となりました。



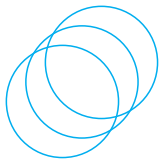
当社グループの参画する半導体業界におきましては、世界的な景気変動や需給バランスの影響を受け、半導体メーカーや半導体製造装置メーカーの再編等が行われており、これにより半導体市場に関連する事業では、グローバル化への対応や製品のコスト競争力の強化のほか、高い品質力や技術力の向上などが求められていくものと予想されます。

このような環境のもと、当社グループは、お客様のさまざまなニーズに応え、確固たる経営基盤を構築するため、グループ総合力の強化をはじめ、海外事業の推進、新分野及び既存顧客への取り組み強化、人材の育成、業務の適正を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き尚一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年11月

代表取締役社長 権田 浩一



連結財務諸表

四半期連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期末 平成25年9月30日	前期末 平成25年3月31日
資産の部		
流動資産	7,036	6,975
現金及び預金	3,255	3,526
受取手形及び売掛金	3,362	3,022
商品及び製品	329	310
仕掛品	33	25
原材料及び貯蔵品	24	20
その他	36	73
貸倒引当金	△4	△3
固定資産	2,142	2,131
有形固定資産	1,276	1,291
無形固定資産	21	21
投資その他の資産	844	819
資産合計	9,178	9,106
負債の部		
流動負債	4,977	4,640
固定負債	3,235	3,446
負債合計	8,213	8,087
純資産の部		
株主資本	904	978
資本金	389	389
資本剰余金	322	322
利益剰余金	220	295
自己株式	△28	△28
その他の包括利益累計額	61	41
その他有価証券評価差額金	46	30
為替換算調整勘定	15	10
純資産合計	965	1,019
負債純資産合計	9,178	9,106

1

資産合計
9,178百万円
(前期末比 72百万円)

前期末に比べ、受取手形及び売掛金が3億40百万円増加し、現金及び預金が2億70百万円減少しました。

2

負債合計
8,213百万円
(前期末比 126百万円)

前期末に比べ、支払手形及び買掛金が3億97百万円増加し、社債及び長期借入金（1年内を含む）が2億33百万円減少しました。

3

純資産合計
965百万円
(前期末比 △53百万円)

前期末に比べ、利益剰余金が当四半期純損失により74百万円減少しました。



四半期連結損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日	前第2四半期 自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月30日	
売上高	7,012	5,917	4
売上原価	6,411	5,353	
売上総利益	601	564	
販売費及び一般管理費	646	681	
営業損失 (△)	△45	△116	5
営業外収益	20	20	
受取利息及び受取配当金	3	4	
受取賃貸料	5	6	
その他	10	10	
営業外費用	45	44	
支払利息	40	41	
その他	5	3	
経常損失 (△)	△70	△140	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△70	△140	
法人税等	3	81	
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△74	△222	
四半期純損失 (△)	△74	△222	

4

売上高
7,012百万円
(前年同期比 1,094百万円増)

販売事業は65億44百万円 (前年同期比18.9%増)、受託製造事業は7億83百万円 (前年同期比19.9%増) となりました。

5

営業損失
45百万円
(前年同期比 △71百万円増)

販売事業は営業損失21百万円 (前年同期は営業損失93百万円)、受託製造事業は営業損失38百万円 (前年同期は営業損失37百万円) となりました。

6

営業活動によるキャッシュ・フロー
15百万円

主な増加要因は、仕入債務の増加額3億97百万円など、主な減少要因は税金等調整前四半期純損失70百万円及び売上債権の増加額3億39百万円などです。

7

投資活動によるキャッシュ・フロー
△42百万円

主な減少要因は、定期預金の預入による36百万円及び有形及び無形固定資産の取得による4百万円などです。

8

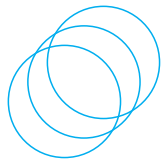
財務活動によるキャッシュ・フロー
△283百万円

主な減少要因は、長期借入金の純減少額1億43百万円及び社債の減少額1億35百万円などです。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日	前第2四半期 自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月30日	
営業活動によるキャッシュ・フロー	15	225	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42	△128	7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△283	△318	8
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△1	
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△307	△222	
現金及び現金同等物の期首残高	2,932	3,444	
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,624	3,222	



会社の概況 (平成25年9月30日現在)

■会社概要

設立年月日	昭和36年6月1日
資本金	389,928千円
主な事業内容	空気圧機器、同応用機器類、工作機械、電気機器、電子機器その他工具類の売買及び輸出入
従業員	連結264名

■役員

取締役社長 (代表取締役)	榑田浩一	内外エレクトロニクス株式会社 代表取締役会長 納宜伽義機材(上海)商貿有限公司 董事長 営業本部長
常務取締役	高階秀俊	納宜伽義機材(上海)商貿有限公司 副董事長 内外テック韓国株式会社 代表理事
常務取締役	米澤秀記	管理本部長 内外テック韓国株式会社 理事
取締役	森田安男	営業本部長、資材調達部長
取締役	茨田 満	内外エレクトロニクス株式会社 専務取締役 納宜伽義機材(上海)商貿有限公司 監事
常勤監査役	中田 治	内外エレクトロニクス株式会社 監査役
監査役	浅野謙一	弁護士
監査役	厚母義夫	

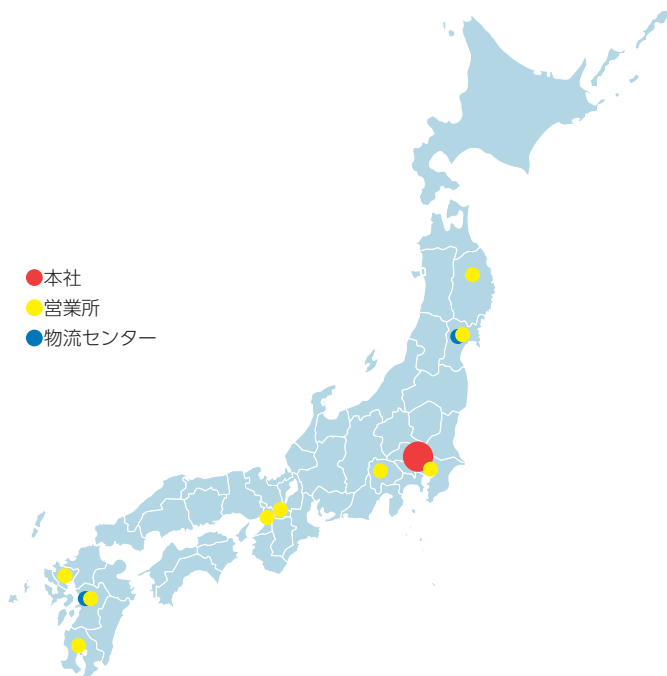
(注) 監査役浅野謙一、厚母義夫の各氏は、社外監査役であります。

■連結子会社

会社名	資本金	当社の出資比率	主要な事業内容
内外エレクトロニクス株式会社	90百万円	100%	半導体・FPD製造装置等の組立及び保守メンテナンス等。
納宜伽義機材(上海)商貿有限公司	60百万円	100%	機械電子設備及びその部品並びに計測計装機器の卸売、輸出入、代理事業。上記に関するコンサルティング、アフターサービスと関連付帯サービスの提供。
内外テック韓国株式会社	4億ウォン	100%	機械電子設備及びその部品並びに計測計装機器の卸売、輸出入、代理事業。上記に関するアフターサービスと関連付帯サービスの提供。

■営業所等

本社	京都営業所	宮城物流センター
北上営業所	大阪営業所	九州物流センター
仙台営業所	鳥栖営業所	
東京営業所	熊本営業所	
甲府営業所	鹿児島営業所	



■株主の状況

発行可能株式総数	17,000,000株
発行済株式の総数	5,072,000株
株主数	572名

(注) 前期末に比し11名減少いたしました。

■大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
権田浩一	825,000	16.96
内外テック社員持株会	297,200	6.10
権田益美	277,000	5.69
大塚久子	263,880	5.42
権田祐実	156,000	3.20
権田雄大	156,000	3.20
副島真由美	149,040	3.06
株式会社東京都民銀行	148,000	3.04
SMC株式会社	120,000	2.46
高津伝動精機株式会社	100,000	2.05

(注) 1. 当社は自己株式を207,616株所有しておりますが、上記大株主からは除いております。
2. 持株比率は自己株式(207,616株)を控除して計算しております。また、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

■HPのご案内

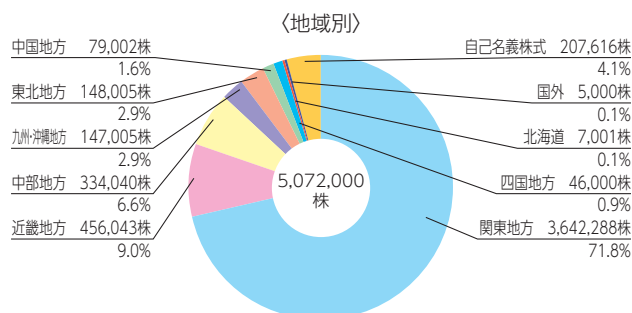
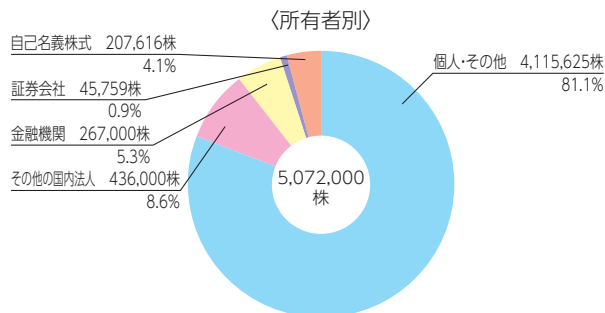


<http://www.naigaitec.co.jp>



詳しい決算情報は当社ホームページでも開示しております。

■株式の分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主確定日	剰余金の配当 3月31日 なお中間配当を実施するときの株主確定日は 9月30日
定時株主総会	6月
単元株式数	1,000株
基準日	3月31日
公告方法	その他臨時に必要があるときは、あらかじめご公告いたします。 当社のホームページ (http://www.naigaitec.co.jp) に掲載 します。ただし、電子公告によることができない事故その他の やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店、全国各支店及び営業所 プラネットブース(みずほ銀 行内の店舗)でもお取扱い します。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 *トラストラウンジではお取り扱い できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご 注 意	支払明細発行については、右の 「特別口座の場合」の郵便物送 付先・電話お問い合わせ先・各 種手続お取扱店をご利用くださ い。	特別口座では、単元未満株式の 買取・買増以外の株式売買はで きません。証券会社等に口座を 開設し、株式の振替手続を行っ ていただく必要があります。



内外テック株式会社

〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋二丁目11番22号
サンタワーズセンタービル7階
管理本部 総務グループ 電話 (03) 5433-1123

